

# 資金収支計算書(普通会計)

〔 自 平成21年4月 1 日  
至 平成22年3月31日 〕

(単位：千円)

1 経常的収支の部	
人件費	3,645,272
物件費	2,015,917
社会保障給付	3,382,637
補助金等	2,325,545
支払利息	393,562
他会計等への事務費等充当財源繰出支出	2,445,649
その他支出	195,775
支出合計	14,404,357
地方税	6,147,875
地方交付税	5,261,594
国県補助金等	4,417,951
使用料・手数料	349,577
分担金・負担金・寄附金	111,645
諸収入	1,152,006
地方債発行額	1,080,200
基金取崩額	180,369
その他収入	58,264
収入合計	18,759,481
経常的収支額	4,355,124

2 公共資産整備収支の部	
公共資産整備支出	2,748,005
公共資産整備補助金等支出	62,079
他会計等への建設費充当財源繰出支出	114,973
支出合計	2,925,057
国県補助金等	302,913
地方債発行額	1,855,500
基金取崩額	2,293
その他収入	84,588
収入合計	2,245,294
公共資産整備収支額	679,763

3 投資・財務的収支の部	
投資及び出資金	300
貸付金	1,332,588
基金積立額	205,793
定額運用基金への繰出支出	272
他会計等への公債費充当財源繰出支出	1,337,952
地方債償還額	2,490,161
長期未払金支払支出	0
支出合計	5,367,066
国県補助金等	0
貸付金回収額	870,164
基金取崩額	0
地方債発行額	808,000
公共資産等売却収入	0
その他収入	83,376
収入合計	1,761,540
投資・財務的収支額	3,605,526

翌年度繰上充用金増減額	0
当年度歳計現金増減額	69,835
期首歳計現金残高	434,964
期末歳計現金残高	504,799

## ※1 一時借入金に関する情報

- ① 資金収支計算書には一時借入金の増減は含まれていません。
- ② 平成21年度における一時借入金の借入限度額は4,800,000千円です。
- ③ 支払利息のうち、一時借入金利子は4,735千円です。

## ※2 基礎的財政収支(プライマリーバランス)に関する情報

収入総額	22,766,315
地方債発行額	△3,743,700
財政調整基金等取崩額	△136,858
支出総額	△22,509,387
地方債償還額	2,878,988
財政調整基金等積立額	△203,017
基礎的財政収支	541,625

### ① 経常的収支の部

経常的な行政サービスに伴う現金収支である経常的収支は、人件費36億4千万円、社会保障給付などが33億8千万円などで支出合計が144億円に対し、収入合計は187億6千万円で、差し引き43億6千万円の黒字となりました。

### ② 公共資産整備収支の部

道路整備や小中学校耐震補強事業などの公共資産整備支出合計は29億3千万円となり、その財源である国庫補助金等が3億円、地方債発行額が18億6千万円などで収入合計が22億5千万円であり、収支不足額の6億8千万円は経常的収支の黒字額により賅われたこととなります。

### ③ 投資・財務的収支の部

支出は、地方債償還額の24億9千万円のほか、他会計等への公債費充当財源繰出支出13億4千万円などで計53億7千万円となっています。収入は合計で17億6千万円であり、収支不足額の36億1千万円は経常的収支の黒字額により賅われたこととなります。

全体的にみると、収入の合計が227億7千万円に対し、支出の合計が227億円で、差し引きの当年度歳計現金は7千万円の増となり、期末の歳計現金残高は5億円となりました。